



埼玉県行田市における 熱中症予防対策について

埼玉県行田市保健センター 健康づくり支援担当
保健師 守 幸子

1. 行田市の概要 (H26.10.1現在)

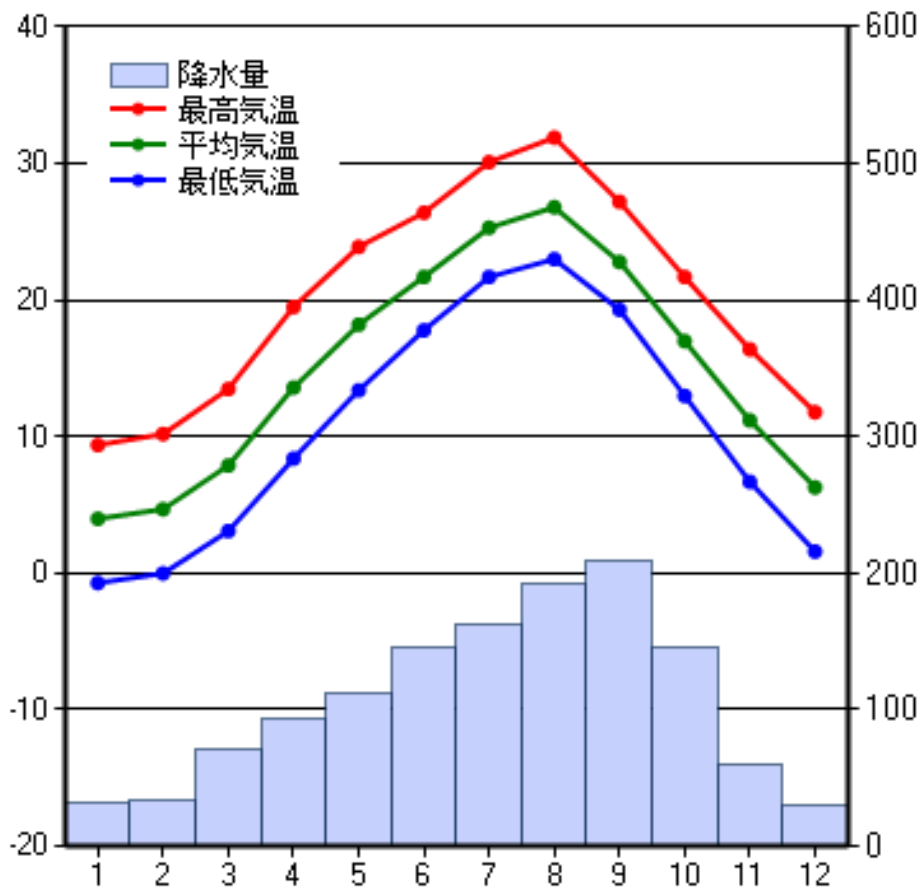
行田市の位置



- 人口 **82,840人** (県内25位)
【資料:埼玉県統計課「埼玉県推計人口」】
- 世帯数 33,876世帯
- 面積 63.37km² (県内13位)

2. 埼玉県北部の気象状況と特徴

月別の平均気温、平均降水量、雨温図
(統計期間:1981~2010) * 熊谷地方気象台



順位	都道府県	地点	観測値	
			°C	起日
1	高知県	江川崎	41.0	2013年8月12日
2	埼玉県	熊谷 *	40.9	2007年8月16日
〃	岐阜県	多治見	40.9	2007年8月16日
4	山形県	山形 *	40.8	1933年7月25日
5	山梨県	甲府 *	40.7	2013年8月10日
6	和歌山県	かつらぎ	40.6	1994年8月8日
〃	静岡県	天竜	40.6	1994年8月4日
8	山梨県	勝沼	40.5	2013年8月10日
9	埼玉県	越谷	40.4	2007年8月16日
10	群馬県	館林	40.3	2007年8月16日

3-①. 行田市のデータ

埼玉県の平均(県内63市町村)とくらべてみると…?

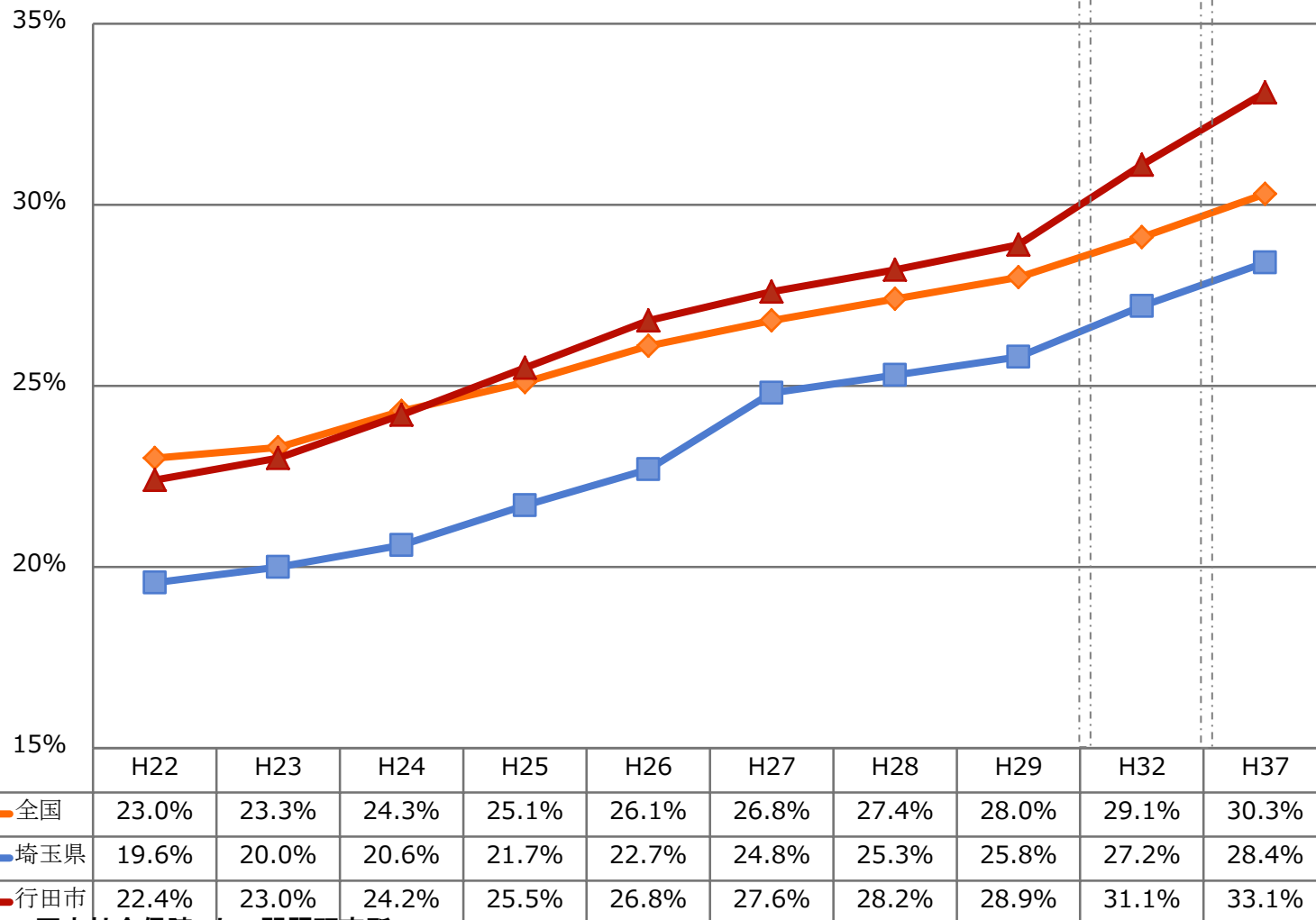
【資料:平成24年埼玉県衛生研究所「健康指標総合ソフト」】

- **出生率** … **0.83倍** (行田 6.5 < 埼玉県 7.8)
*人口千人あたりの年間出生者数の割合
- **死亡率** … **1.3倍** (行田 1053.6 > 埼玉県 813.2)
*人口10万人あたりの年間死亡者数の割合
- **平均寿命** … 男性 79.00歳(**48位**)
女性 86.22歳(**19位**)
- **65歳健康寿命** … 男性 16.72年(**41位**)
女性 20.05年(**17位**) *埼玉県の独自算出方法より
- **65歳以上要介護等認定率** … 男性 10.1(**25位**)
女性 19.3(**13位**)



3-②. 行田市のデータ

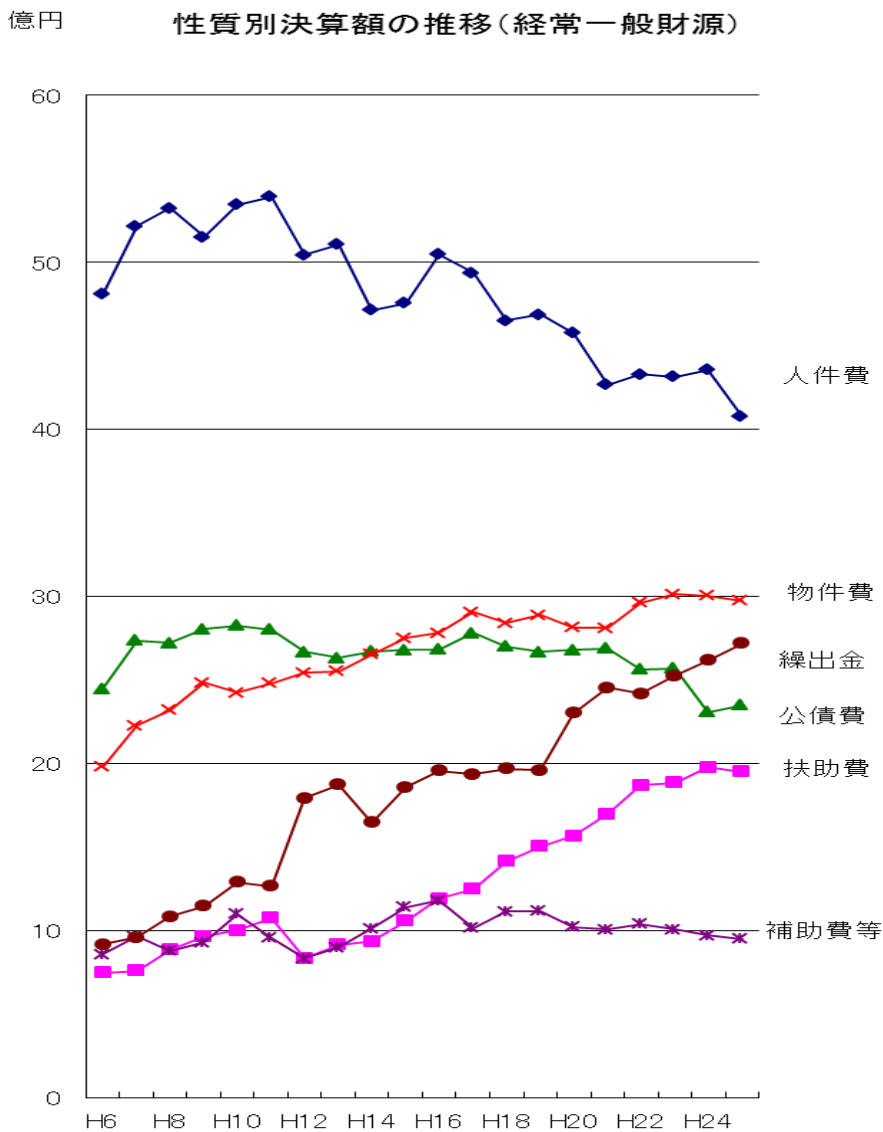
行田市の高齢化率の推移・推計



【資料：全国…国立社会保障・人口問題研究所
埼玉県…H26までは埼玉県統計、H27以降は国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計を用い、H28～29はコホート法により補間推計】

3-③. 行田市のデータ

<経常経費一般財源に見る性質別決算額の推移>



<特定健診(平成25年)・各種がん検診(平成24年)受診率 (カッコ内は63市町村における順位)>

検診項目	行田市	埼玉県平均
特定健診	24.6% (63)	35.5%
胃がん	4.6% (40位)	6.1%
肺がん	6.1% (47位)	17.5%
大腸がん	17% (38位)	20.4%
子宮がん	10.6% (56位)	21%
乳がん	16.7% (45位)	18.6%

【資料:埼玉県衛生研究所「健康指標総合ソフト」】



4. 行田市の取り組み

【要因】

- ① 行田市の急速な少子高齢化
- ② 健(検)診受診率の低下
- ③ 扶助費の増加による財政の圧迫



ぎょうだ「健康づくり活動(健活)プロジェクト」
「だれもが健やかに暮らせる元気なまち」
～ひと・地域・まちの元気の源は「健康」から～

平成24年度～

【目的】

- ① 誰もが気軽に参加できる健康づくり施策を展開し、元気で健康な市民を育てる
- ② 幅広い世代に対する健康づくり意識の普及

ひと・地域・まちの元気の源は「健康」から ～健康づくり活動(健活)プロジェクト始動～



「ながちか」体操の製作・普及



市民けんこう大学・大学院開講

あなたの禁煙チャレンジ応援します!

行田市では、医療機関が行う禁煙外来治療にかかった費用の一部を助成する「行田市禁煙チャレンジ応援プラン助成金制度」を実施しています。ぜひあなた一人では語れないアナタの機会に、お医者さんと禁煙チャレンジしてみませんか?

【対象者】 医療機関による禁煙外来治療も希望する市民の方
 *過去に禁煙外来を受診したことのある方、および既に治療を受けている方は対象なりません。
 *助成を希望する方は、**登録する前に必ず登録**をしてください。

【定員】 50名 (申し込み先着順、定員になり次第締め切りの予定です)

【実施期間】 平成25年4月1日(月)～

*申請時に、国庫をお持ち下さい。
 *電話での申請不可。来庁にて申請してください。

診療形態	助成対象経費	助成率	助成限度額
保険治療	医療費および薬料費に供する本人負担額	10分の1	10,000円
保険外			0円

禁煙外来助成制度

健康づくりチャレンジポイント事業

健康づくり応援協定



平成25年度 熱中症予防対策勉強会

ホップ



「NSPG(熱中症セーフティプロジェクトぎょうだ)」の開講

『熱中症おたすけ隊』を発足

(市民けんこう大学1期生を中心とする市民43人)

→まずは自分と身の回りの人の熱中症を予防しよう



熱中症集中講座(全3回)



気象予報士による特別講演
「夏の健康気象セミナー」

受講生それぞれが関係する団体(高齢者
サロン・ボランティア等)や身近な人々に、
今回学んだ知識を伝達
(総勢500人以上)

【受講後の参加者の声】

- ・山頂にて熱痙攣の登山者に遭遇。手持ちのスポーツドリンク摂取を勧め回復、無事下山
- ・自宅で家族が体調不良。水分摂取を勧め、体を冷やしたところ回復。

平成26年度 熱中症予防対策勉強会

スタッフ



「NSPG(熱中症セーフティプロジェクトぎょうだ)」

① 民生委員・児童委員

一般市民(市民けんこう大学生含)対象講座・・・計135人参加

② 高齢者・障害者・児童生徒施設・市管理施設関係者対象講座

・・・計61人参加



熱中症をみんなで防ごう!

6月2日、職工センター401研修室で熱中症予防対策勉強会が行われ、市民けんこう大学の学生や民生委員・児童委員など135人が参加しました。

この勉強会は、本市と大塚製薬との間で締結した「健康づくりに関する相互連携協定」に基づき、一人でも多くの市民の皆さんに熱中症の予防知識を知ってもらうために行われたものです。大塚製薬の竹下浩一さんをはじめ専門の講師から分かりやすい説明を受けた参加者は、改めて水分と塩分を適度に摂取することにも普段の生活から体調管理をしっかりと行うことが大切であることを学びました。

(行田市報より)

基調講義

声かけ運動のロールプレイ

1名が200名に対しての声かけを提案。 ※目指せ30,000人

行田市におけるその他の熱中症対策（普及啓発活動）

①市内小中学校・高齢者団体・公民館・企業等での熱中症講座の実施（大塚製薬・保健センター）

イベント、事業名・対象名	主催者名	組織名	実施施設名場所名	年	月	日	人数計
	18						1,290
1企業熱中症対策講習会	大洋香料		大洋香料行田工場	2014	5	16	30
2行田市 桜ロータリークラブ 定例会卓話	行田市桜ロータリークラブ		行田市アイトピア	2014	5	27	30
3日本女子テニス連盟 熱中症ミニ講習会	埼玉県 北部支部		行田市総合公園	2014	5	28	80
4行田市熱中症お助け隊養成講習会	行田市役所		行田商工センター	2014	6	2	120
5企業熱中症対策講習会	ショーワ総務部		ショーワ本社工場	2014	6	19	100
6高齢者熱中症予防講座	行田市星河公民館		星河公民館	2014	6	19	30
7行田市役所関連施設熱中症セミナー	行田市健康づくり支援担当		行田市商工センター	2014	6	20	100
8行田市スポーツ指導者等講習会	行田市学童スポーツ団体連絡協議会		行田グリーンアリーナ	2014	6	24	100
9大塚アカデミーin埼玉	行田市太田東小学校		行田市太田東小学校	2014	6	25	120
10企業熱中症対策講習会	ショーワ総務部		ショーワ本社工場	2014	6	26	100
11大塚アカデミーin埼玉	行田市北河原小学校		行田市北河原小学校	2014	7	1	70
12企業熱中症対策講習会	㈱ニッコー		㈱ニッコー本社工場	2014	7	1	30
13高齢者熱中症予防講座	行田市長野公民館		行田市長野公民館	2014	7	9	40
14大塚アカデミーin埼玉	行田市須加小学校		行田市須加小学校	2014	7	9	50
15高齢者熱中症予防講座	行田市太井公民館		行田市太井公民館	2014	7	10	40
16高齢者熱中症予防講座	いきいきサロン		菊野台自治会館	2014	7	10	20
17行田市けんこう大学、大学院開校式	行田市保健センター		行田市商工センター	2014	7	18	130
18北埼玉支部子ども会育成指導研修会	行田市子ども会育成連絡協議会		行田グリーンアリーナ	2014	9	6	100

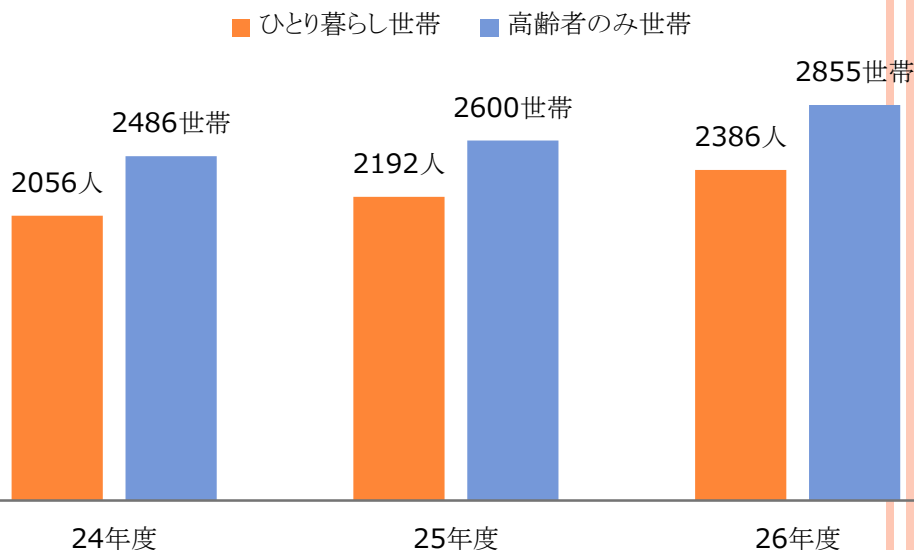


②自治会回覧・市報・ホームページ・ケーブルテレビ・公共施設へのポスター掲示・浮き城のまち安心安全情報メール・防災無線での情報発信(保健センター)



③民生委員による独居および高齢者のみ世帯見守り訪問時にリーフレットを用いて注意喚起(高齢者福祉課)

民生委員による見守り訪問件数



④各たよりでの啓発、携帯メールでの情報提供・啓発、学校生活でのこまめな水分補給の推奨(学校教育課)

⑤学童保育室指導員への啓発、保護者へ啓発チラシを配布(子育て支援課)



<高齢者宅への訪問による見守り>



行田市におけるその他の熱中症対策（ハード面）



① ゴーヤ苗の無料提供・緑のカーテンコンテストの実施（環境課）



② 全小中学校にエアコンの設置（教育総務課）



③ 全小中学校にミストシャワーの設置（教育総務課）



④ 市内地域公民館（全16か所）内にクールオアシス設置、熱中症対策キットを配布（保健センター）

その結果、熱中症による搬送者数は・・・

埼玉県

	総搬送数	前年比	高齢者	構成比
H24	2,936		1,264	43.1%
H25	3,542	20.6%	1,618	45.7%
H26	2,908	-17.9%	1,280	44.0%

平成26年度総搬送者数
前年比 **-28.8%!**

行田市

	総搬送数	前年比	高齢者	構成比
H24	39		22	56.4%
H25	52	33.3%	26	50.0%
H26	37	-28.8%	10	27.0%

平成26年度搬送者のうち、
高齢者が
占める割合は
27.0%!

全国

	総搬送数	前年比	高齢者	構成比
H24	45,701		20,625	45.1%
H25	58,729	28.5%	27,828	47.4%
H26	40,048	-31.8%	18,468	46.1%

平成27年度 熱中症予防対策勉強会

「NSPG(熱中症セーフティプロジェクトぎょうだ)」

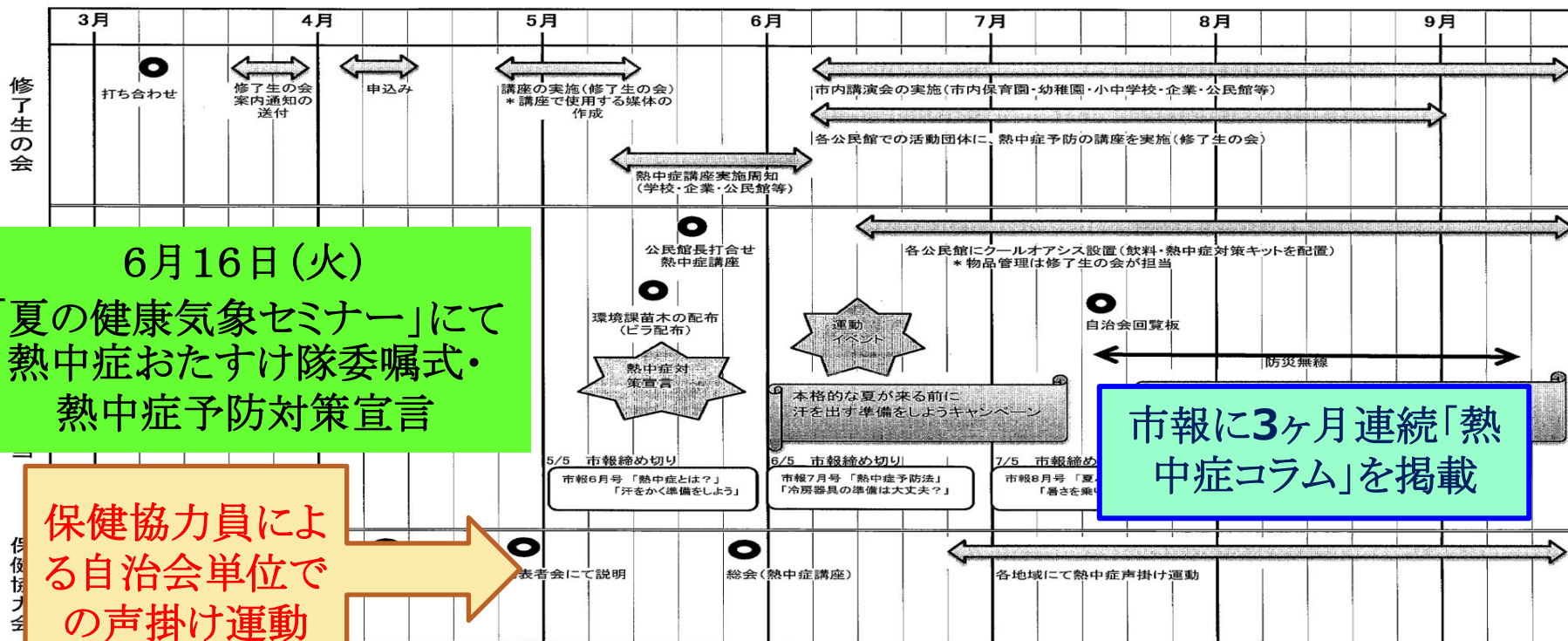
ジャンプ!



『熱中症おたすけ隊2015』本格始動!

市民けんこう大学修了生(全75人)に参加の呼びかけ。34名の申込みあり。
→実際に市内へ出て、熱中症予防を呼びかけます!

平成27年度 熱中症対策事業 計画案
「もちろん行田も暑いよ! キャンペーン」(仮)



6月16日(火)

「夏の健康気象セミナー」にて
熱中症おたすけ隊委嘱式・
熱中症予防対策宣言

保健協力員による
自治会単位で
の声掛け運動

『熱中症おたすけ隊2015』活動状況

～目指せ！熱中症搬送者数ゼロ！！～

①熱中症予防講座にて熱中症の【基礎】【応急】【予防】について学習
＋
②グループワークにて講話の手法を学ぶ

①熱中症予防についての普及啓発活動



②熱中症講座の実施
(高齢者サロン・クラブ、保育園、小中学校、公民館活動団体等)

③各地域公民館に設置したクールオアシスの物品管理



5. まとめ

・行田市は、市民力を活かした熱中症予防対策に取り組み、夏場の熱中症搬送者数ゼロを目指します！

・行田市は、市民だけでなく関係機関や企業と連携しながら、健康づくり事業を発展させていきます！



忍城 **メタボ忍者**
ケンケン

忍城 **くのいち**
幸(こい)ちゃん